

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部
令和5年度第1回代議員会 次第

日 時 : 令和5年5月11日(木) 19:00~20:00
場 所 : WEB開催

1. 開会の辞: 大久保力廣 副支部長
2. 支部長挨拶: 渡沼 敏夫 支部長
3. 議長選出: 議長: 立川敬子先生 副議長: 関根智之先生
4. 議事録署名人選出:
5. 確認事項
 - ① 指名点呼: 勝沼 孝臣 総務委員長
 - ② 関東・甲信越支部 令和4年度第3回代議員会議事録案(資料1)
6. 報告事項
 - ① (公社)日本口腔インプラント学会 本会会務報告
大久保力廣理事, 覺本 嘉美理事, 栗田 浩理事, 萩原 芳幸理事,
樋口 大輔理事, 築瀬 武史理事, 渡沼 敏夫専務理事,
 - ② 第42回関東・甲信越支部学術大会開催報告 栗田 浩 大会長(資料2)
 - ③ 第13回支部学術シンポジウム準備状況 宗像 源博 大会長(資料3)
 - ④ 第43回関東・甲信越支部学術大会準備状況 勝山 英明 大会長(資料4)
 - ⑤ 役員・代議員選挙日程について 小森 規雄 選挙管理委員長(資料5)
 - ⑥ その他
7. 審議事項
 - ① 令和4年度支部報告書(案)について 勝沼 孝臣 総務委員長(資料6)
 - ② 令和4年度支部決算書(案)について 樋口 大輔 財務委員長(資料7)
8. 監事講評: 根岸 邦雄 監事 奥寺 元 監事
9. 閉会の辞: 萩原 芳幸副支部長

公益社団法人日本口腔インプラント学会 関東・甲信越支部
令和 4 年度 第 3 回代議員会 議事録

日 時 : 令和 5 年 2 月 18 日 (土) 17:00~18:00
場 所 : ホテルブエナビスタ (学会会場内) 3 階 グランデ C
(〒390-0814 長野県松本市本庄 1-2-1 TEL 0263-37-0777)

出席者(56名):

委任状提出者(41名):

監事:

オブザーバ:

1. 開会の辞: 萩原 芳幸副支部長より、開会のご挨拶を頂戴した。
2. 支部長挨拶: 渡沼 敏夫支部長よりご挨拶を頂戴し、逝去された相浦洲吉先生に対して全員で黙祷を捧げた。また、参集型で開催する支部代議員会は 3 年ぶりとなるが、会場設営を準備して下さった栗田先生はじめ関係各位への謝辞を伝えられた。
3. 議長選出: 支部規定により、議長: 立川敬子先生・副議長: 関根智之先生が選出された。
4. 議事録署名人選出: 執行部から、岩野義弘先生と佐藤大輔先生が推薦され、賛成多数で承認された。
5. 確認事項
 - ① 指名点呼: 勝沼 孝臣 総務委員長より、代議員 110 名のうち出席者 56 名、委任状提出者 41 名であり、過半数を超えることから、本代議員会は成立する旨が報告された。
 - ② 関東・甲信越支部 令和 4 年度 第 2 回代議員会議事録 案 (資料 1)
資料 1 に提示した前回議事録案について確認された。
6. 報告事項
 - ① (公社) 日本口腔インプラント学会 本会会務報告
 覚本 嘉美理事: 専門歯科技工士試験が開催され、4 名の受験生全員が合格した

ことが報告された。

栗田 浩理事：認定委員会からの報告として、先日行われたケーブル試験について、163名の受験生のうち152名が合格となったこと、指導医試験では7名全員が合格したこと、専門医試験では73名の受験生のうち65名が合格したことが報告された。来年度の試験については2月11日・12日に昭和大学上條記念館に於いて開催することが説明された。

萩原 芳幸理事：国際渉外委員会から、IJID インパクトファクターはもうすぐ3を越えるレベルになっており、6月に発表される数字が注目されることが説明された。現在、国際学术交流をしているドイツ DGI とタイに加えて、インドネシアの学会とも学术交流をすることになっており、札幌の学術大会では締結式が予定されていることが報告された。

樋口 大輔理事：財務委員会として、各種試験システムの構築や新しいインプラント歯科専門医制度の構築にむけて積極的に協力をしていることが報告された。

築瀬 武史理事：インプラント歯科専門医制度の発足に向けて、関係団体との話し合いが進んでおり、研修評価等について2023年度中に承認され2024年度から制度が始まるように準備が進んでいることが報告された。

渡沼 敏夫専務理事：ホームページをリニューアルする準備が進んでいること、試験症例のレジストリーシステムの構築が進んでいること、専門医制度についてはシステムで管理する流れになっていること、ハラスメント委員会では第3者に委員を委託して対応していること等が報告され、各施設長に対して札幌での表彰にむけて功労者の推薦をお願いされた。

細川隆司理事長：ご出席いただいた理事長より、関東・甲信越支部では学会の1/3の会員が所属されていること、学会としてデジタル化を推進していること、専門医制度の推進では顎顔面インプラント学会とともに準備していること、患者さんに寄り添ったインプラント専門医制度とするべく構築が進んでいることが説明された。

② 第42回関東・甲信越支部学術大会開催状況

栗田 浩大会長より、参集が500名・WEBが200名の計700名を越える事前登録があり、当日参加の方も増えていることから両日が盛会になるべく進行していることが報告された。

③ 第13回支部学術シンポジウム準備状況

宗像 源博 大会長より、8月6日に昭和大学上條記念館にて、「口腔インプラント治療のトラブルを共有する」をメインテーマとして、プログラムを組んでいることが報告された。

④ 第 43 回関東・甲信越支部学術大会準備状況

勝山 英明大会長より、2024 年 2 月 24 日～25 日に新宿京王プラザホテルにて「グローバルスタンダードのインプラント治療とは」をメインテーマに準備が進んでいることが報告された。

⑤ 柏原選挙管理副委員長より、来年は代議員選挙があり、2023 年 4 月 1 日時点で年会費未納とならないように説明され、各施設長は代議員候補者の推薦にあたって注意して欲しい旨をお願いされた。

⑥ 廣安一彦広報委員長より、支部ホームページに掲載されている研修施設紹介ページについて、修正がある施設は連絡をして欲しい旨、近く施設長宛てにアナウンスをすることが報告された。

7. 審議事項

① 令和 5 年度支部事業計画（案）について

渡沼 敏夫 支部長より令和 5 年度事業計画が説明され、学術シンポジウム日程を修正のうえ、賛成多数で承認された。

② 令和 5 年度支部予算（案）について

樋口 大輔 財務委員長より予算案についての説明があり、賛成多数で承認された。

③ 第 44 回支部学術大会大会長について

小倉 晋学術委員長より、神奈川歯科大学が主管、児玉利朗先生に大会長をお願いしたい旨が提案され、賛成多数で承認された。

④ 第 14 回支部学術シンポジウム大会長について

小倉 晋学術委員長より、東京形成歯科研究会に主管、月岡庸之先生に大会長をお願いしたい旨が提案され、賛成多数で承認された。

8. 監事講評：根岸 邦雄 監事より、久しぶりに対面での審議が行われ、スムーズに進行されたことについて講評を頂いた。

9. 閉会の辞： 樋口大輔副大会長より、閉会のご挨拶を頂戴した。